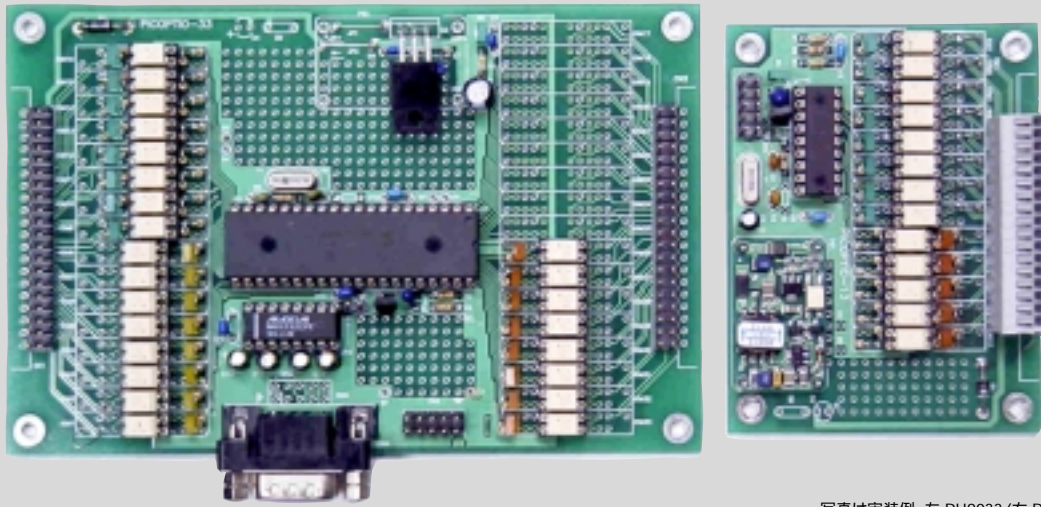


PU9013/9033 Pic Opt-Isolated I/O



写真は実装例 左:PU9033/右:PU9013

PU9013/9033は、PIC専用ユニバーサル基板です。使用する部品によって入出力の電圧や、チャンネル数、フォトカブラの種類などを自由に選択することができます。ISP(インサーキットシリアルプログラミング)に対応していますので、デバッグやプログラムのアップデートが容易です。

入出力チャンネルの割り当てが任意

入出力モジュールの回路は、部品取付け位置によって入力にも出力にも対応します。フォトカブラはビット毎に実装可能なので、入力数、出力数を無駄なく割り当てられます。

汎用DIPタイプフォトカブラ使用可能

DIP4ピン相当のフォトトランジスタカブラ(TLP521,TLP627)、フォトトリアック(TLP525G)やフォトリレー(TLP225A)を使用することができます。

各チャンネル独立 / コモン接続

異なる電位での入出力を扱う場合は、各チャンネル独立で使用することができます。この場合は、ピンヘッダを実装しフラットケーブルなどでスマートに接続することができます。

コモン端子を使用する場合は、出力回路はマイナスコモン、入力回路はプラスコモンの2系統を基板上でジャンパ接続し、サトーパーツ製スクリーンレス端子台ML700でネジ無しで接続することが可能です。

試作用プログラマ (Pic Prototype Programmer) を用意
ISPに対応した試作用プログラマ(別売)を使用すると、書込み 実行 修正 書込みのサイクルがPICを抜き差しすることなく可能となりますので、実機デバッグの効率が上がります。(ISPに使用するRB6・RB7ピンの使用方法に制約があります。)

仕様

PU9013

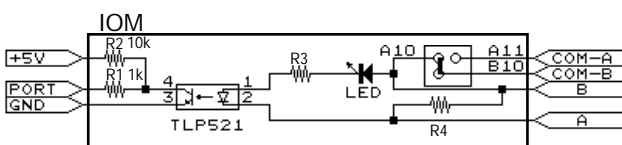
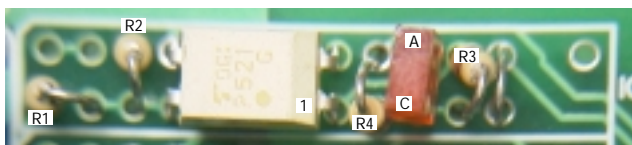
適合 P I C	PIC16F84A/PIC16F84/PIC16C84
入出力数(最大)	13
搭載可能ピンヘッダ	34極2.54mmピッチ
搭載可能端子台	17極2.54mmピッチ(サトーパーツ ML700-NV-17等)
基板外形サイズ	85.5 × 65.0mm
電源回路	DC-DCコンバータ(和泉電気 / JRC)または3端子レギュレータ実装可能

PU9033

適合 P I C	PIC16F877/PIC16F874
入出力数(最大)	33
RS232Cドライバ	MAX232C(DIP)相当品搭載可能
搭載可能ピンヘッダ	40極2.54mmピッチ
搭載可能端子台	20極2.54mmピッチ(サトーパーツ ML700-NV-20等)
基板外形サイズ	145.0 × 94.0mm
電源回路	DC-DCコンバータ(和泉電気 / JRC)または3端子レギュレータ実装可能

入出力モジュール(IOM)部品実装例

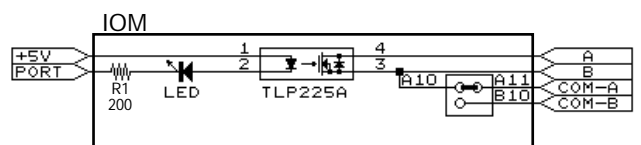
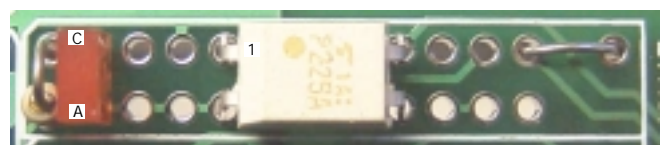
入力回路実装例



R1,R2は入力電圧によらず上記の値で構いません。
R3,R4は入力電圧に応じて、右表のような値を使用します。

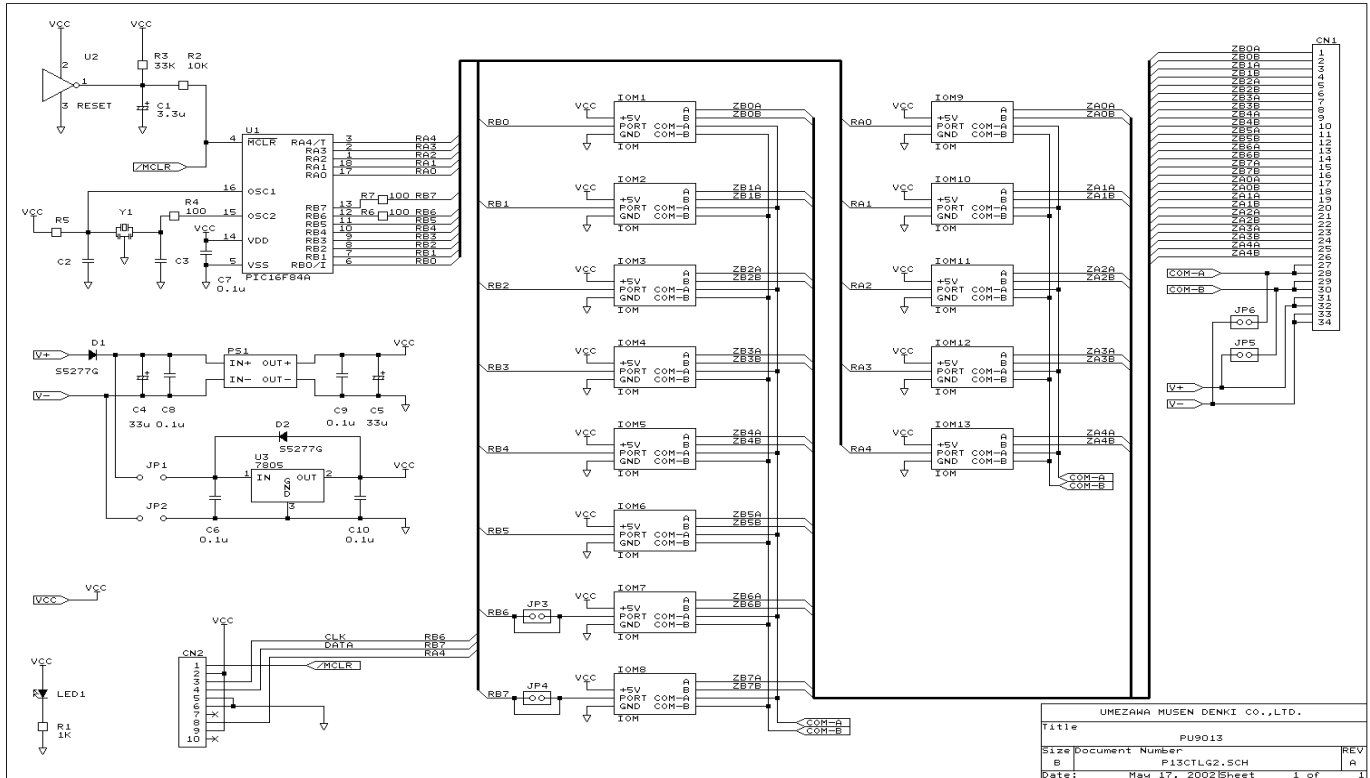
入力電圧	R3	R4
24V	5.1k	12k
12V	2.2k	5.6k
5V	470	2.4k

出力回路実装例

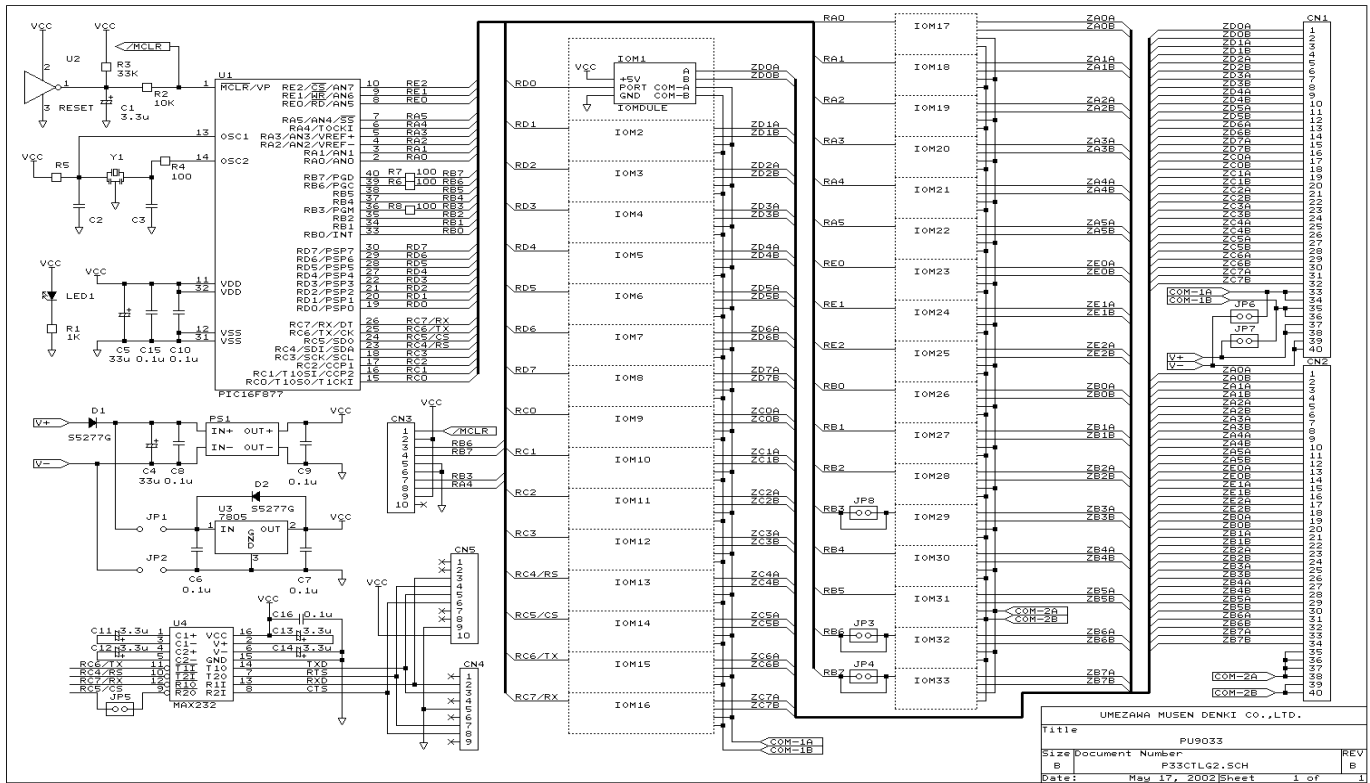


TLP225Aを使用する場合は、0.3A48Vまでの負荷が駆動できます。
R1は入力電圧によらず上記の値で構いませんが、RB3(PU9033のみ)/RB6/RB7ポートを出力で使用する場合は、100 を使用してください。

PU9013



PU9033



安全に関する注意事項

本製品には一般電子機器用(OA機器・通信機器・計測機器・工作機械等)に製造された電子部品を使用しておりますので、その誤作動や故障が直接生命を脅かしたり、身体・財産等に危害を及ぼす恐れのある装置(医療機器・交通機器・燃焼制御・安全装置等)に組み込んで使用しないでください。

また半導体部品を使用した製品は、外来ノイズやサージにより誤作動したり故障したりする可能性がありますので、ご使用になる場合は万一誤作動、故障した場合においても生命・身体・財産等が侵害されることのないよう、装置としての安全設計(リミットスイッチやヒューズ・ブレーカ等の保護回路の設置、装置の多重化等)に万全を期されますようお願い申し上げます。



取扱店



梅澤無線電機株式会社

東京営業部 101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-8-12 TEL03-3256-4491 FAX03-3256-4494
 仙台営業部 982-0012 仙台市太白区長町南4丁目25-5 TEL022-304-3880 FAX022-304-3882
 札幌営業部 060-0062 札幌市中央区南2条西7丁目 TEL011-251-2992 FAX011-281-2515
 ホームページ URL <http://www.umezawa.co.jp/>

技術的なお問い合わせは
 技術部直通 TEL/FAX



0120-024768